

科研費採択者一覧

※研究期間中の転出者除く

年度	研究代表者	研究種目	研究課題	研究期間		
2021 (R03)	新規	児童教育学科	狩野浩二	基盤(C)	授業研究を「核」とする学校づくり運動に関する研究	2021-2023
	新規	人間福祉学科	亀崎美沙子	基盤(C)	保育における倫理的思考決定モデルに関する基礎研究	2021-2023
	新規	名誉教授 研究所研究員	伊藤恵子	基盤(C)	ナチュラルサポーターによる自閉スペクトラム症児への日常的支援モデルの構築	2021-2023
	新規	社会情報デザイン学科	鳥越信吾	若手	「待機」の社会学的研究	2021-2023
	新規	食品開発学科	梶野涼子	若手	各種家禽卵の有効活用に向けて一調理加工特性の検討一	2021-2023
	継続	文芸文化学科	石川敬史	基盤(C)	戦後日本移動図書館の連続性と断絶性：1970年代の市立図書館を媒介として	2020-2022
	継続	心理学科	山下倫実	基盤(C)	父親を対象とした新たな出生前教育プログラムの開発	2020-2023
	継続	心理学科	永作 稔	基盤(C)	教職員による学生の自律性向上一学問とキャリアをつなぐ理論モデルと面接技法の開発一	2020-2023
	継続	心理学科	布施晴美	基盤(C)	多胎家庭支援における行政機関等と多胎育児ピアサポーターとの連携と協働について	2020-2022
	継続	食品開発学科	中村禎子	基盤(C)	妊娠期の母体の腸内細菌由来水素ガスが胎児の正常な発生・分化の維持へ及ぼす影響	2020-2022
	継続	健康栄養学科	相馬満利	若手	三次元相同モデルを用いた体の「かたち」の多様性を読み解く	2020-2022
	継続	食品開発学科	倉若美咲樹	若手	肝細胞における細胞外ビルピンのグルコース利用促進作用とその機構	2020-2022
	継続	食品開発学科	後田ちひろ	若手	茶カテキンの腸内環境改善作用を介した抗肥満作用とその機序の解析	2020-2023
	継続	食物栄養学科	高田健人	若手	高齢化が加速した大規模団地における栄養食生活支援を通じた地域コミュニティづくり	2020-2023
	継続	心理学科	平田智秋	基盤(C)	VRを用いた周期運動における見えなにかの検討	2019-2022
	継続	社会情報デザイン学科	大友由紀子	基盤(C)	欧州の先進事例からみた女性の農家継承と土地所有一オーストリアの事例より一	2019-2021
	継続	研究所研究員	有田安那	基盤(C)	新規亜鉛欠乏回復モデルの有効性～糖・脂質代謝における亜鉛の機能解析を中心に～	2019-2021
	継続	食物栄養学科	松本晃裕	基盤(C)	サッカー中の心拍出量の測定とGPS位置情報で測定した試合中の走能力との関連の解明	2019-2021
	継続	幼児教育学科	潮谷恵美	基盤(C)	成長に応じるスーパービジョンモデルとハイザー研修・支援システムの構築に関する研究	2018-2021
	継続	食物栄養学科	名倉秀子	基盤(C)	給食の食塩相当量の低減化を目指す献立構成要素の品質における基礎資料の構築	2018-2021
	継続	健康栄養学科	長尾昭彦	基盤(C)	キサントフィルの蓄積・分解を調節する代謝機構の解明	2018-2021
	継続	研究所研究員	森高初恵	基盤(C)	ガス注入法による泡沫食品の易摂食・誤嚥防止食としての適用性に関する体系的な研究	2018-2021
	継続	食品開発学科	成谷宏文	基盤(C)	ウエルシュ菌真核型プロテインキナーゼによる形態形成調節機構の解明	2018-2021
継続	幼児教育学科	上垣内伸子	基盤(C)	0～3歳児の「学びの芽生え」を育む保育モデルの検討：海外の保育実践分析からの示唆	2017-2021	
継続	人間福祉学科	二瓶さやか	若手	地域共生社会の実現に向けた多文化共生介護実践論の構築	2019-2021	
継続	食物栄養学科	山崎優子	若手	食品添加物の考え方に基づいたハーブサプリメント製品のリスク評価法の確立	2019-2021	
継続	食物栄養学科	飯村九林	若手	小型魚類の鱗を用いた安価で容易な老化モデルの確立-食品学への利用を目指して-	2019-2021	
継続	食品開発学科	渡辺章夫	若手	ポリメトキシフラボノイドの物性-吸収-代謝-活性の相互連関解析	2019-2021	
2020 (R02)	新規	社会情報デザイン学科	加藤亮介	基盤(C)	心の管理能力を育成するレジリエンス・フォーカスト・アクティブラーニングの開発研究	2020-2022
	新規	文芸文化学科	石川敬史	基盤(C)	戦後日本移動図書館の連続性と断絶性：1970年代の市立図書館を媒介として	2020-2022
	新規	心理学科	山下倫実	基盤(C)	父親を対象とした新たな出生前教育プログラムの開発	2020-2023
	新規	心理学科	永作 稔	基盤(C)	教職員による学生の自律性向上一学問とキャリアをつなぐ理論モデルと面接技法の開発一	2020-2023
	新規	心理学科	布施晴美	基盤(C)	多胎家庭支援における行政機関等と多胎育児ピアサポーターとの連携と協働について	2020-2022
	新規	食品開発学科	中村禎子	基盤(C)	妊娠期の母体の腸内細菌由来水素ガスが胎児の正常な発生・分化の維持へ及ぼす影響	2020-2022
	新規	健康栄養学科	相馬満利	若手	三次元相同モデルを用いた体の「かたち」の多様性を読み解く	2020-2022
	新規	食品開発学科	倉若美咲樹	若手	肝細胞における細胞外ビルピンのグルコース利用促進作用とその機構	2020-2022
	新規	食品開発学科	後田ちひろ	若手	茶カテキンの腸内環境改善作用を介した抗肥満作用とその機序の解析	2020-2023
	継続	社会情報デザイン学科	大友由紀子	基盤(C)	欧州の先進事例からみた女性の農家継承と土地所有一オーストリアの事例より一	2019-2021
	継続	健康栄養学科	有田安那	基盤(C)	新規亜鉛欠乏回復モデルの有効性～糖・脂質代謝における亜鉛の機能解析を中心に～	2019-2021
	継続	食物栄養学科	松本晃裕	基盤(C)	サッカー中の心拍出量の測定とGPS位置情報で測定した試合中の走能力との関連の解明	2019-2021
	継続	心理学科	平田智秋	基盤(C)	VRを用いた周期運動における見えなにかの検討	2019-2022
	継続	食物栄養学科	金高有里	基盤(C)	胎生期の葉酸過剰による代謝異常誘導機構：腸バリア機能とDOHaDとの関連	2019-2021
	継続	幼児教育学科	潮谷恵美	基盤(C)	成長に応じるスーパービジョンモデルとハイザー研修・支援システムの構築に関する研究	2018-2021
	継続	食物栄養学科	名倉秀子	基盤(C)	給食の食塩相当量の低減化を目指す献立構成要素の品質における基礎資料の構築	2018-2020
	継続	幼児教育学科	加藤則子	基盤(C)	地域における子育て支援プログラムの遠隔実施の効果に関する検証	2018-2020
	継続	健康栄養学科	長尾昭彦	基盤(C)	キサントフィルの蓄積・分解を調節する代謝機構の解明	2018-2020
	継続	研究所研究員	森高初恵	基盤(C)	ガス注入法による泡沫食品の易摂食・誤嚥防止食としての適用性に関する体系的な研究	2018-2020
	継続	食品開発学科	成谷宏文	基盤(C)	ウエルシュ菌真核型プロテインキナーゼによる形態形成調節機構の解明	2018-2020
	継続	幼児教育学科	上垣内伸子	基盤(C)	0～3歳児の「学びの芽生え」を育む保育モデルの検討：海外の保育実践分析からの示唆	2017-2020
	継続	人間福祉学科	二瓶さやか	若手	地域共生社会の実現に向けた多文化共生介護実践論の構築	2019-2021
	継続	児童教育学科	遠見 信	若手	国民学校期における放送教育の歴史的研究	2019-2021
継続	食物栄養学科	山崎優子	若手	食品添加物の考え方に基づいたハーブサプリメント製品のリスク評価法の確立	2019-2021	
継続	食物栄養学科	飯村九林	若手	小型魚類の鱗を用いた安価で容易な老化モデルの確立-食品学への利用を目指して-	2019-2021	
継続	食品開発学科	渡辺章夫	若手	ポリメトキシフラボノイドの物性-吸収-代謝-活性の相互連関解析	2019-2021	
継続	人間福祉学科	亀崎美沙子	若手	子育て支援における倫理的意識決定モデルの開発に関する研究	2018-2020	

年度	研究代表者		研究種目	研究課題	研究期間
2019 (H31)	新規	生活情報学科 大友由紀子	基盤(C)	欧州の先進事例からみた女性の農家継承と土地所有—オーストリアの事例より—	2019-2021
	新規	健康栄養学科 有田安那	基盤(C)	新規亜鉛欠乏回復モデルの有効性～糖・脂質代謝における亜鉛の機能解析を中心に～	2019-2021
	新規	食物栄養学科 松本晃裕	基盤(C)	サッカー中の心拍出量の測定とGPS位置情報で測定した試合中の走能力との関連の解明	2019-2021
	新規	人間発達心理学科 平田智秋	基盤(C)	VRを用いた周期運動における見えない力の検討	2019-2022
	新規	食物栄養学科 金高有里	基盤(C)	胎生期の葉酸過剰による代謝異常誘導機構：腸バリア機能とDOHaDとの関連	2019-2021
	新規	人間福祉学科 二瓶さやか	若手	地域共生社会の実現に向けた多文化共生介護実践論の構築	2019-2021
	新規	児童教育学科 遠見 信	若手	国民学校期における放送教育の歴史的研究	2019-2021
	新規	幼児教育学科 呂 小耘	若手	5歳児クラスにおける絵本の読み聞かせと保育者の援助過程の検討	2019-2021
	新規	食物栄養学科 山崎優子	若手	食品添加物の考え方に基づいたハーブサプリメント製品のリスク評価法の確立	2019-2021
	継続	幼児教育学科 加藤則子	基盤(C)	地域における子育て支援プログラムの遠隔実施の効果に関する検証	2018-2020
	継続	幼児教育学科 潮谷恵美	基盤(C)	成長に応じるスーパービジョンモデルとバイザー研修・支援システムの構築に関する研究	2018-2021
	継続	健康栄養学科 長尾昭彦	基盤(C)	キサントフィルの蓄積・分解を調節する代謝機構の解明	2018-2020
	継続	食物栄養学科 名倉秀子	基盤(C)	給食の食塩相当量の低減化を目指す献立構成要素の品質における基礎資料の構築	2018-2020
	継続	人間福祉学科 亀崎美沙子	若手	子育て支援における倫理的意識決定モデルの開発に関する研究	2018-2020
	継続	人間発達心理学科 池田まさみ	基盤(C)	クリティカルシンキングを核とした“モラルシンキング”の構築：小中学生の推論力育成	2017-2019
	継続	文芸文化学科 石川敬史	基盤(C)	地域と伴走して教育文化運動へつないだ戦後移動図書館活動の実証的研究	2017-2019
	継続	人間発達心理学科 伊藤恵子	基盤(C)	ナチュラルサポーターのための自閉スペクトラム症児の語用論的能力に関する実証研究	2017-2019
	継続	幼児教育学科 上垣内伸子	基盤(C)	0～3歳児の「学びの芽生え」を育む保育モデルの検討：海外の保育実践分析からの示唆	2017-2019
	継続	食物栄養学科 中村禎子	基盤(C)	腸内細菌が難消化吸収性糖質から産生する水素ガスの健康影響とその機序に関する研究	2017-2019
	継続	名誉教授 研究所研究員 長澤伸江	基盤(C)	自立度が異なる地域在住高齢者の身体機能の経年変化および運動・栄養プログラムの検討	2017-2019
継続	幼児教育学科 長田瑞恵	基盤(C)	自稱詞の獲得と使い分けの発達：自己概念と心的用語との関連から	2016-2019	
継続	幼児教育学科 向井美穂	基盤(C)	親の主体性を育む子育て支援：「対話と傾聴」を基本とするネウボラナスからの示唆	2016-2019	
継続	幼児教育学科 横井絃子	若手(B)	3歳児の「生きられた時間」をさぐる保育実践研究 -生活と発達の連続性を問い直す-	2015-2019	
2018 (H30)	新規	幼児教育学科 加藤則子	基盤(C)	地域における子育て支援プログラムの遠隔実施の効果に関する検証	2018-2020
	新規	幼児教育学科 潮谷恵美	基盤(C)	成長に応じるスーパービジョンモデルとバイザー研修・支援システムの構築に関する研究	2018-2021
	新規	健康栄養学科 長尾昭彦	基盤(C)	キサントフィルの蓄積・分解を調節する代謝機構の解明	2018-2020
	新規	食物栄養学科 名倉秀子	基盤(C)	給食の食塩相当量の低減化を目指す献立構成要素の品質における基礎資料の構築	2018-2020
	新規	人間福祉学科 亀崎美沙子	若手	子育て支援における倫理的意識決定モデルの開発に関する研究	2018-2020
	継続	人間発達心理学科 池田まさみ	基盤(C)	クリティカルシンキングを核とした“モラルシンキング”の構築：小中学生の推論力育成	2017-2019
	継続	文芸文化学科 石川敬史	基盤(C)	地域と伴走して教育文化運動へつないだ戦後移動図書館活動の実証的研究	2017-2019
	継続	人間発達心理学科 伊藤恵子	基盤(C)	ナチュラルサポーターのための自閉スペクトラム症児の語用論的能力に関する実証研究	2017-2019
	継続	幼児教育学科 上垣内伸子	基盤(C)	0～3歳児の「学びの芽生え」を育む保育モデルの検討：海外の保育実践分析からの示唆	2017-2019
	継続	人間発達心理学科 齋藤千景	基盤(C)	養護教諭の専門性向上を目指した養護実習スタンダードモデルの開発	2017-2019
	継続	食物栄養学科 中村禎子	基盤(C)	腸内細菌が難消化吸収性糖質から産生する水素ガスの健康影響とその機序に関する研究	2017-2019
	継続	人間生活学研究科 食物栄養学科 長澤伸江	基盤(C)	自立度が異なる地域在住高齢者の身体機能の経年変化および運動・栄養プログラムの検討	2017-2019
	継続	人間生活学研究科 食物栄養学科 井手隆	基盤(C)	病態モデルによる食品成分の相互作用による相乗的脂質代謝改善効果の分子基盤の解明	2016-2018
	継続	生活情報学科 大友由紀子	基盤(C)	農村女性のキャリア形成にみる世代変化—直系制家族50年の反復調査より—	2016-2018
	継続	食物栄養学科 竹嶋伸之輔	基盤(C)	牛白血病を規定するウシ主要組織適合抗原(BoLA)ハプロタイプの網羅的多型解析	2016-2018
	継続	幼児教育学科 長田瑞恵	基盤(C)	自稱詞の獲得と使い分けの発達：自己概念と心的用語との関連から	2016-2019
	継続	食物栄養学科 松本晃裕	基盤(C)	ウェイトリフティング選手のバーベル挙上などの運動中の心拍出量と心仕事量の検討	2016-2018
	継続	幼児教育学科 向井美穂	基盤(C)	親の主体性を育む子育て支援：「対話と傾聴」を基本とするネウボラナスからの示唆	2016-2019
	継続	幼児教育学科 横井絃子	若手(B)	3歳児の「生きられた時間」をさぐる保育実践研究 -生活と発達の連続性を問い直す-	2015-2019
	継続	人間発達心理学科 加藤陽子	若手(B)	大学生の学校適応促進要因の解明と登校支援プログラムの開発	2013-2018
2017 (H29)	新規	人間発達心理学科 池田まさみ	基盤(C)	クリティカルシンキングを核とした“モラルシンキング”の構築：小中学生の推論力育成	2017-2019
	新規	文芸文化学科 石川敬史	基盤(C)	地域と伴走して教育文化運動へつないだ戦後移動図書館活動の実証的研究	2017-2019
	新規	人間発達心理学科 伊藤恵子	基盤(C)	ナチュラルサポーターのための自閉スペクトラム症児の語用論的能力に関する実証研究	2017-2019
	新規	幼児教育学科 上垣内伸子	基盤(C)	0～3歳児の「学びの芽生え」を育む保育モデルの検討：海外の保育実践分析からの示唆	2017-2019
	新規	人間発達心理学科 齋藤千景	基盤(C)	養護教諭の専門性向上を目指した養護実習スタンダードモデルの開発	2017-2019
	新規	食物栄養学科 中村禎子	基盤(C)	腸内細菌が難消化吸収性糖質から産生する水素ガスの健康影響とその機序に関する研究	2017-2019
	新規	人間生活学研究科 食物栄養学科 長澤伸江	基盤(C)	自立度が異なる地域在住高齢者の身体機能の経年変化および運動・栄養プログラムの検討	2017-2019
	継続	人間生活学研究科 食物栄養学科 井手隆	基盤(C)	病態モデルによる食品成分の相互作用による相乗的脂質代謝改善効果の分子基盤の解明	2016-2018
	継続	生活情報学科 大友由紀子	基盤(C)	農村女性のキャリア形成にみる世代変化—直系制家族50年の反復調査より—	2016-2018
	継続	幼児教育学科 長田瑞恵	基盤(C)	自稱詞の獲得と使い分けの発達：自己概念と心的用語との関連から	2016-2018
	継続	食物栄養学科 松本晃裕	基盤(C)	ウェイトリフティング選手のバーベル挙上などの運動中の心拍出量と心仕事量の検討	2016-2018
	継続	幼児教育学科 向井美穂	基盤(C)	親の主体性を育む子育て支援：「対話と傾聴」を基本とするネウボラナスからの示唆	2016-2018
	継続	幼児教育学科 加藤則子	基盤(C)	地域における育児支援資源の効果的な配分と提供のための体制整備に関する研究	2015-2017
	継続	語学教育セクター 仇曉芸	若手(B)	日本人学習者の中国語外来語の認識-音訳表記固有名詞を中心に	2015-2017
	継続	人間福祉学科 佐藤陽	基盤(C)	要介護高齢者が主体となる地域で相互に学び合い、支え合う仕組みに関する研究	2015-2017
	継続	人間発達心理学科 東畑開人	若手(B)	「こころの専門家」の誕生—沖縄県における1980年から現在までの医療人類学	2015-2017
	継続	幼児教育学科 横井絃子	若手(B)	3歳児の「生きられた時間」をさぐる保育実践研究 -生活と発達の連続性を問い直す-	2015-2018
	継続	健康栄養学科 佐々木菜穂	基盤(C)	ハーブサプリメント素材が有する環境科学物質作用の検証とそのリスク評価方法の構築	2014-2017
	継続	幼児教育学科 平田智久	基盤(C)	乳幼児の描画発達に関する横断的縦断的研究	2014-2017
	継続	人間発達心理学科 加藤陽子	若手(B)	大学生の学校適応促進要因の解明と登校支援プログラムの開発	2013-2018